

ヒト由来、組換え Hck

Cat. No. NATE-0335

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Hckは、受容体に関連しないタンパク質チロシンキナーゼ（PTK）のSrcファミリーのメンバーです。Hckは、慢性骨髄性白血病で発現するタンパク質チロシンキナーゼであるBcr-Ablと関連し、活性化されることが示されています。

用途 Hckは、造血細胞に発現するタンパク質チロシンキナーゼです。白血病研究に使用されます。

別名 Hck; HCK; チロシン-タンパク質キナーゼ HCK; JTK9; p59Hck; p61Hck

製品情報

種 人間

由来 E. coli BL21

形態 50 mM Tris HCl、pH 7.4、1 mM EDTA および 1 mM DTT の溶液として供給されます。

活性 > 200ユニット

代謝経路 アルファシヌクレインシグナル伝達、特定の生物系; B細胞受容体シグナル伝達経路、特定の生物系; CXCR4媒介のシグナル伝達イベント、特定の生物系; ケモカインシグナル伝達経路、特定の生物系; ケモカインシグナル伝達経路、保存された生物系; クラスI PI3Kシグナル伝達イベント、特定の生物系; 免疫系におけるサイトカインシグナル伝達、特定の生物系

機能 ATP結合; 非膜貫通型タンパク質チロシンキナーゼ活性; ヌクレオチド結合; タンパク質結合; タンパク質チロシンキナーゼ活性

単位定義 1ユニットは、30°C、pH 7.4でペプチド基質pcdc2 6-20のTyr15の1.0ピコモルを1分あたりリン酸化します。

使用法とパッケージング

包装 200単位以上のバイアル

保管・発送情報

保存方法 -70°C